

第21回笠岡市木山捷平文学選奨

木山捷平短編小説賞

受賞作品発表 令和8年1月19日

受賞作品 「あとから来た猫」 犬浦香魚子

プロフィール	
ふりがな	まつうら あゆみ
氏 名	松浦 歩美
ふりがな	いぬうら あゆこ
筆 名	犬浦 香魚子
住 所	東京都練馬区
年 齢	31歳

第21回木山捷平短編小説賞は上記の作品に決定しました。

【あらすじ】

みかは十八歳。パチンコ屋の事務所で働きながら、色んな事が気にくわないでいる。家では祖母のさな江が毎日毎日、たくさんの困ったことをするし、それに振り回される母が文句ひとつ言わないことにも腑に落ちない思いを抱いている。さな江は色んなことをする。トイレは汚すし、言ったことは何も覚えてないし、夜中に何度もみかたちを叩き起こす。

でも、さな江はみかに優しく笑いかけるときもある。横柄な父も、さな江の相手を辛抱強くやろうとしているときもある。結局のところ、さな江にあたり散らしてしまうみか自身に一番我慢がならないのだった。職場でもそうだった。みかは同僚たちに暴言を吐き、事務所を飛び出す。

そんなみかを、Nが遊びに誘ってくれた。Nみたいな人間は、たしかにこの世にいたのだった。誰かからの「いてよ」をみかはずっと求めているし、みかも「いてよ」と言いたかった。

だからNとの遊びから帰宅して、母がさな江の手袋を守るのを見たとき、みかはこらえきれなくなって、子供みたいに泣いた。

応募総数 286編
最年少 13歳
最高齢 87歳